

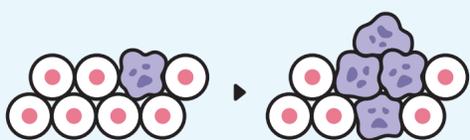
どうぶつじっけん
動物実験は
なんのため？

04

こくふく
がんの克服

The development of cancer treatments and overcoming cancer

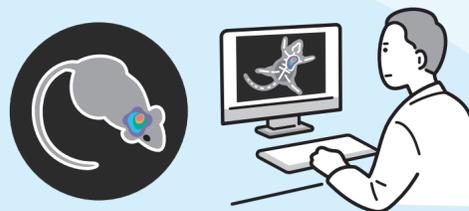
がんの
性質を知る



体内でのがんの性質を研究

発生メカニズムや
予防法を研究する

がんを
発見する



検査時に投与する薬の開発

がんが体内で光るなど、
早期発見する方法を開発する

安全性と
効果を調べる



ヒトに使用する前の検査

副作用・適正な用法用量を
調べる

治療法を
開発する



薬や治療法の開発

体の免疫システムを使って
がんを治す方法を見つける

じっけん どうぶつ ちりょう こくふく やくだ
実験動物はがんの治療・克服に役立っています。

Animals contribute to Develop Cancer Treatments

3 すべての人に
健康と福祉を



法と技術と心で、動物たちの命に学ぶ。

実験動物の適正な利用にあたっては、
法令に求められている「3Rsの原則」を遵守します。

3Rsの原則とは？

Replacement(代替)：できる限り動物を供する方法に代わり得るものを利用すること

Reduction(削減)：できる限りその利用に供される動物の数を少なくすること

Refinement(洗練)：できる限り動物に苦痛を与えないこと



公益社団法人
日本実験動物学会
Japanese Association for Laboratory Animal Science (JALAS)

〒113-0033 東京都文京区本郷6-26-12 東京RSビル3F

TEL: 03-3814-8276

E-mail: office@jalas.jp

WEB: www.jalas.jp

日本実験動物学会 動物福祉ポスター 🔍 検索

